QR × AI 冷蔵庫収納プラットフォーム

Fridge Garden

冷蔵庫の“見える化”で、家庭の食品ロスをなくす。

収納ケース（モノ）× 食品管理アプリ（サービス）で実現する、継続利用型の新しい台所体験

QRコード付き収納ケース

無料食品管理アプリ

食品ロス削減

大学ビジネスプラン提案資料

コンセプト

無駄なく冷蔵庫の管理をしたい



日常生活での悩み

- 管理を忘れて消費期限が来てしまう
- きれいに収納したくても思うようにしまえない
- 冷蔵庫の中身がわからず同じものを買ってしまう

PROBLEM

家庭の食品ロスは、想像以上に大きい

日本全体の食品ロスのうち、実に半分が家庭から発生しています。

約233万トン

家庭系食品ロス量（年間・令和5年度推計）

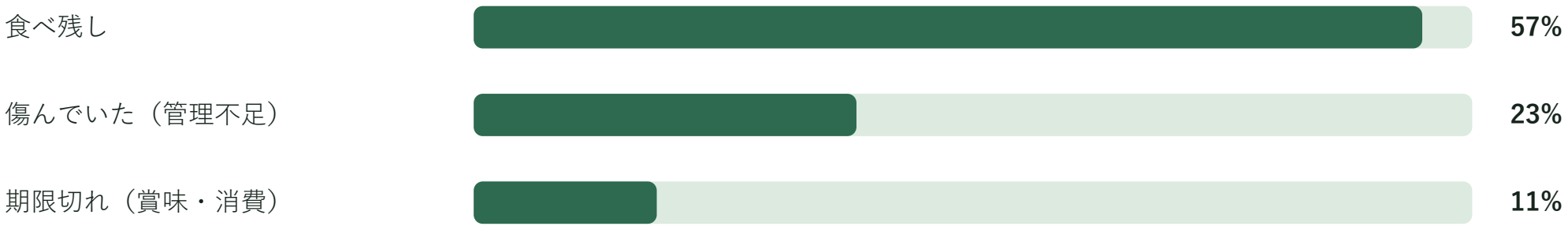
約37kg

国民1人当たりの食品ロス量（年間）

約50%

食品ロス全体に占める家庭系の割合

「まだ食べられるのに捨てた」理由（消費者庁 実証調査）



出典：環境省「食品ロス発生量の推計値」、消費者庁 徳島県実証事業（2017）、農林水産省

ROOT CAUSE

なぜ、食材を無駄にしてしまうのか



見えない在庫

冷蔵庫の奥や引き出しの中身が把握できず、同じ食材を買ってしまう



期限管理の手間

賞味期限・消費期限を一つひとつ手作業で覚えておくのは現実的でない



献立が浮かばない

余った食材をどう使い切ればよいか分からず、結局捨ててしまう



つまり、「収納」と「情報」が切り離されていることが根本原因

食材の“置き場所”と“状態（期限・在庫）”が連動していないため、管理が続かない

SOLUTION

「モノ」と「コト」を組み合わせて解決する

QRコード付き収納ケースを“入口”に、無料アプリで食品管理を継続してもらう仕組み



モノ：QR収納ケース

販売して収益化する“入口商品”

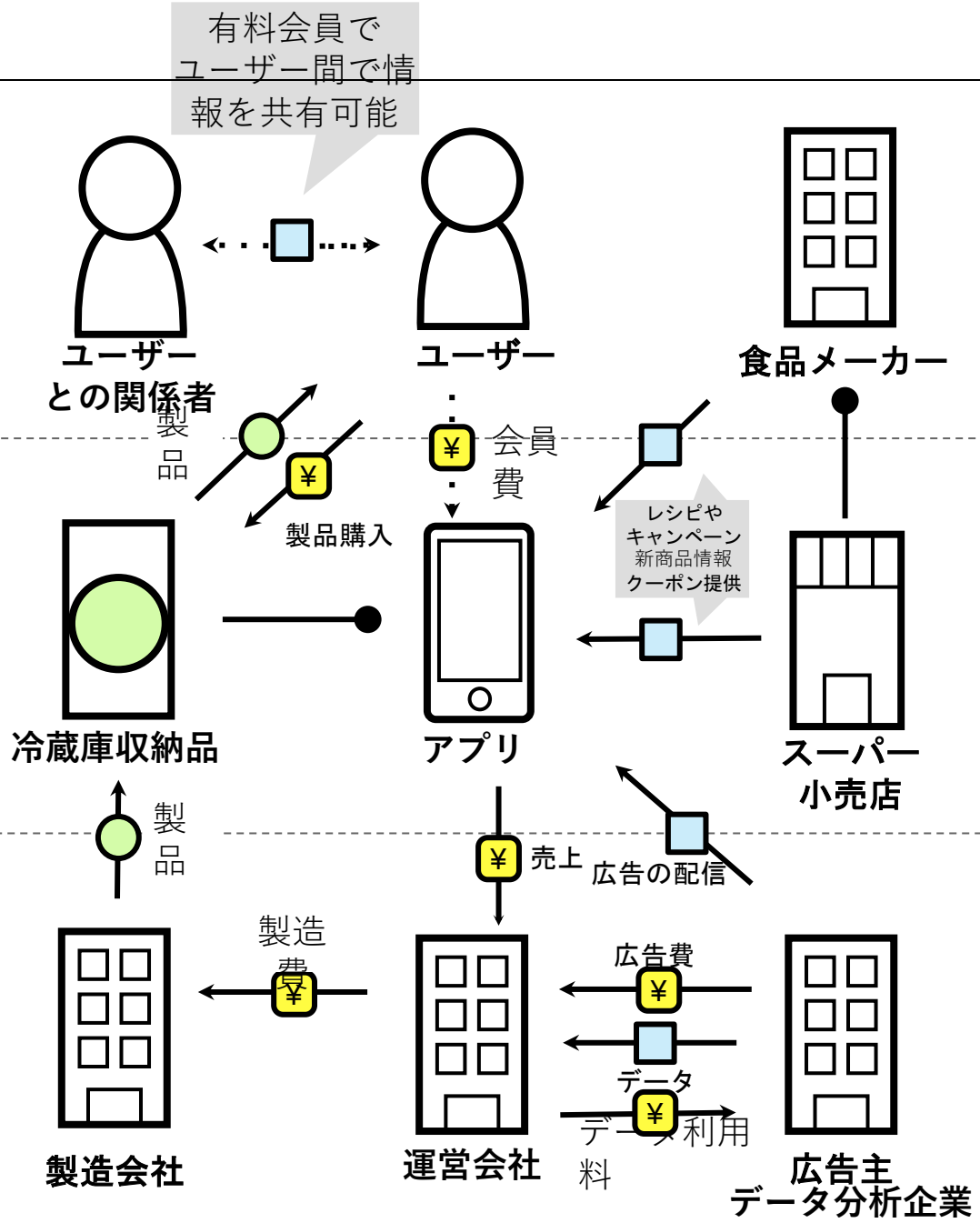
- 容器にQRコードを貼付した状態で販売
- アプリと1タップで連携登録
- 冷蔵庫内の収納場所を“見える化”



コト：食品管理アプリ

継続利用を生む“無料サービス”

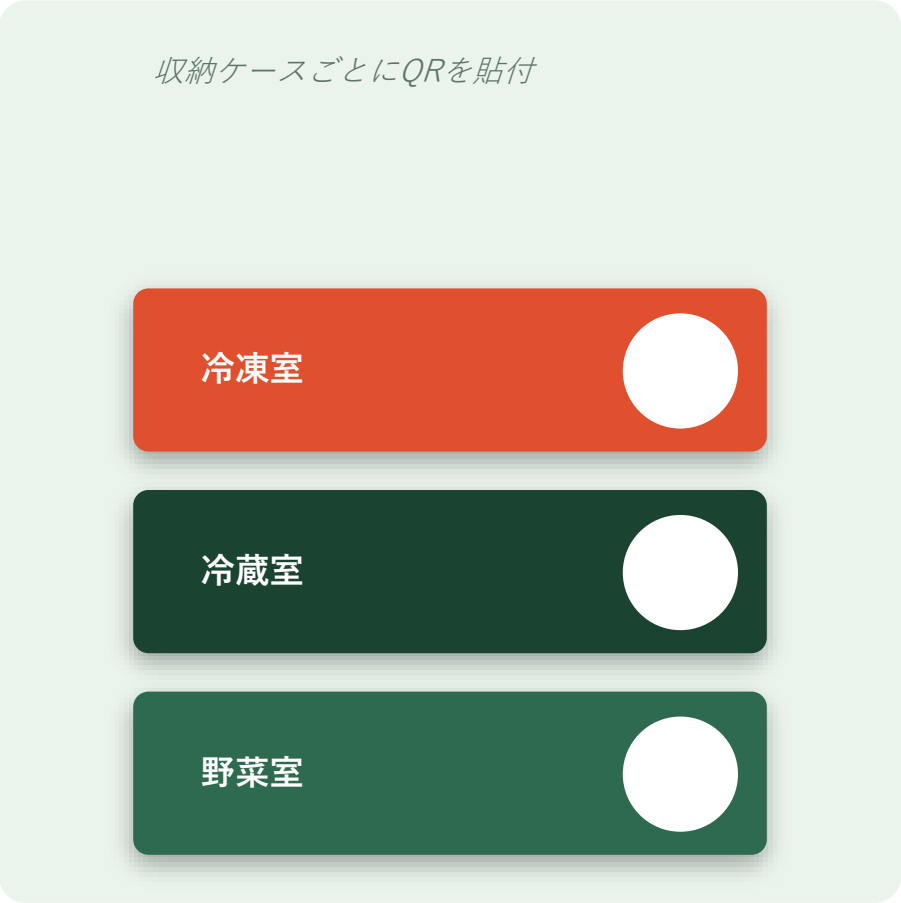
- AIによる賞味・消費期限管理
- AIレシピ提案で食材を使い切る
- レシート/手入力で在庫を一元管理
- 企業クーポンをアプリで一括配信


有料会員で
ユーザー間で情
報を共有可能
ユーザー
との関係者
ユーザー
食品メーカー
製品
¥
会員費
製品購入
レシピや
キャンペーン
新商品情報
クーポン提供
冷蔵庫収納品
アプリ
スーパー
小売店
製品
¥
売上
広告の配信
製造費
¥
広告費
¥
データ
¥
データ利用料
製造会社
運営会社
広告主
データ分析企業



PRODUCT

QRコード付き 冷蔵庫収納ケース



個別QRコード

ケース1つずつに固有QRを貼付。アプリでスキャンして瞬時に登録

冷蔵室・野菜室・冷凍室に対応

収納場所ごとにケースを分けて、庫内すべてを見える化

アプリとシームレス連携

購入後はアプリをダウンロードしてQRを読み込むだけ

FG

Fridge Garden

冷蔵庫管理を、もっと楽しく。

食材・期限・レシピ・クーポンをひとつに



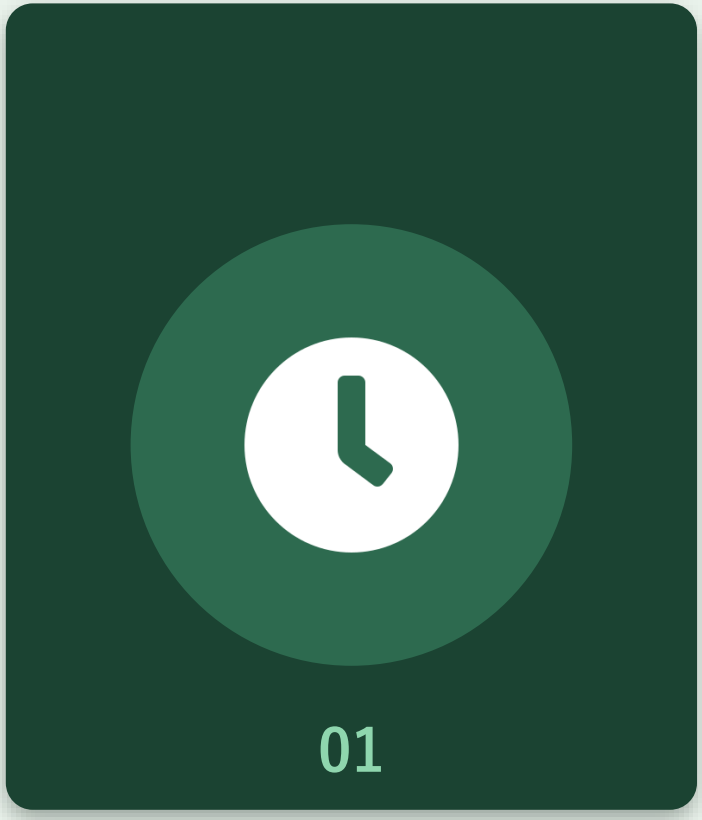
INTRO

冷蔵庫管理から献立づくりまで、毎日の食生活をひとつに。

APP FEATURE 01

AIによる賞味・消費期限管理

登録した食品の期限をAIが見守り、食べ忘れを防止



1 **期限の自動トラッキング**

登録済みの食材の賞味・消費期限を一覧で管理

2 **期限が近づくとプッシュ通知**

食べ忘れる前にリマインドし、無駄な廃棄を予防

3 **優先度の高い食品を表示**

早く食べるべき食材からホーム画面に自動表示

APP FEATURE 03

食材登録・在庫管理

レシート撮影 or 手入力で、庫内の在庫を一元管理



1 **レシート撮影で自動登録**

買い物後にレシートを撮るだけで食材を一括登録

2 **手入力にも対応**

レシートがない食材も簡単に手動で追加可能

3 **在庫を一覧でリアルタイム表示**

今、冷蔵庫に何があるかをいつでも確認できる

APP FEATURE 02

AIレシピ提案

冷蔵庫にある食材から、AIがぴったりの献立を提案



1 **食材を選んでレシピ生成**

使いたい食材を選択するだけでAIが献立を提案

2 **ロス削減レシピを優先表示**

期限が近い食材を使うレシピを優先的に提案

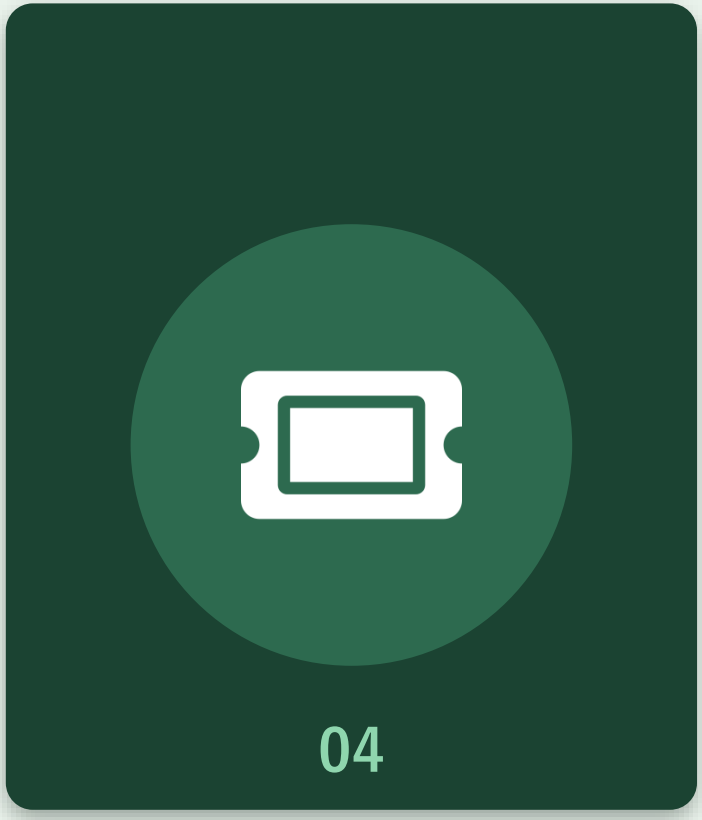
3 **毎日の“何作ろう”を解消**

献立に悩む時間を減らし、家事の負担を軽減

APP FEATURE 04

企業クーポン配信

食品メーカー・スーパーのクーポンをアプリでまとめて配信



1 **クーポンをアプリ内に集約**

複数企業のクーポンをユーザーが一括で確認可能

2 **ターゲット層への効率的な訴求**

食に関心の高い層へ企業が効率よく情報を届けられる

3 **新たな収益源として設計**

掲載料・広告料としてマネタイズし継続収益を確保

WHY FRESHBOX

単なる保存容器で終わらない、6つの強み

モノ×コトの一体設計

収納ケースとアプリが連携し、単なる保存容器で終わらない

AIによる期限管理とレシピ提案

食材を無駄なく使い切る導線を自動で作る

幅広いターゲットに対応

一人暮らしから子育て世帯まで日常的に使える

QRで“場所”と“情報”を紐付け

どこに何があるかを即座に把握できる

TARGET

こんな人・世帯に使ってほしい

一人暮らし

食材を買いすぎて余らせがちな単身世帯

共働き家庭

買い物・献立を考える時間が限られている家庭

子育て世帯

家族分の食材管理が煩雑になりがちな世帯

ROADMAP

今後さらに加えたい機能

プラットフォームとしての価値をさらに高めるための拡張機能

家族間での冷蔵庫情報共有
（共働世帯）

期限が近い食材をホーム画面に優先表示

QRコードのみの販売
ケースの種類の増加

不足している食材の自動提案

スーパーの特売情報との連携

栄養バランスを考慮した献立提案
（層の増加）

SUMMARY

収納ケースから始まる、食品ロスゼロの暮らしへ

FreshBoxは「収納ケース（モノ）」と「食品管理アプリ（サービス）」を組み合わせ、
継続利用される食品管理プラットフォームを目指します。

モノ

QRコード付き収納ケース

コト

AI食品管理・レシピ提案アプリ

収益

販売収益＋クーポン掲載料

ご清聴ありがとうございました